



平成29年6月5日
海上保安庁

「世界水路の日」記念展を開催します

毎年6月21日は国際水路機関（IHO）が定める「世界水路の日」です。
海上保安庁では、「世界水路の日」にあわせて、国土交通省（中央合同庁舎3号館）1階展示コーナー及び海洋情報資料館（青海）にて記念展を開催します。

「世界水路の日」の今年のテーマは、「海を測る。これまでになく大事なこと」です。
海上保安庁が行う水路測量や海象観測等の海洋情報業務によって得られる水深、潮汐、海流のデータや、海図等の成果物は、航海安全はもとより、資源開発、防災、環境保全といった様々な活動にとって必要不可欠です。本展示では、進化する海洋台帳の取り組み、新たに噴火した西之島、我が国海洋権益の確保のための海洋調査等、社会の中でますます重要になる海上保安庁の海洋情報業務をお伝えします。

（場所・日時等）

- 国土交通省（中央合同庁舎第3号館）1階展示コーナー
平成29年6月19日(月)～6月30日(金)
住所：東京都千代田区霞が関2-1-3（別紙参照）
セキュリティゲート内のため、入館時に身分証（免許証等）の提示等の手続きが必要です。
- 海洋情報資料館（国土交通省青海総合庁舎1階）
平成29年6月12日(月)～6月30日(金) 10時～17時
住所：東京都江東区青海2-5-18（別紙参照）
ただし、火、木及び土曜日は閉館します。

（参考）

世界水路の日

船舶交通の安全や海洋環境の保全の取り組みにおける水路業務や水路技術の重要性を加盟国が広く一般に啓発するため、1921年（大正10年）6月21日に国際水路機関（IHO）が設立されたことを記念し、国連決議により定められた。

国際水路機関：International Hydrographic Organization（IHO）

海図など航海用刊行物の改善により航海を一層容易で安全にすることを目的として設立された国際機関（2017年6月現在87カ国加盟）。海上保安庁海洋情報部は、我が国水路機関として設立当初から参画。

「世界水路の日」記念展示

6月21日は「世界水路の日」です

今年のテーマ：「海を測る。これまでになく大事なこと」

海上保安庁が行う水路測量や海象観測等の海洋情報業務によって得られる水深、潮汐、海流のデータや、海図等の成果物は、航海安全はもとより、資源開発、防災、環境保全等の様々な活動に必要不可欠です。社会の中でますます重要となっている海洋情報業務の役割をお伝えする「世界水路の日」記念展示を開催します。

本展示では、進化する海洋台帳の取り組み、新たに噴火した西之島、我が国海洋権益の確保のための海洋調査等、海上保安庁の海洋情報業務を紹介します。

国土交通省（中央合同庁舎第3号館）1階
展示コーナー

平成29年6月19日(月)～6月30日(金)

住所：東京都千代田区霞が関2-1-3

セキュリティゲート内のため、入館時に身分証（免許証等）の提示等の手続きが必要です。

海洋情報資料館

（国土交通省青海総合庁舎1階）

平成29年6月12日(月)～6月30日(金)

10時～17時

住所：東京都江東区青海2-5-18

ただし火、木及び土曜日は閉館します。

